

KANSAI OPEN FACTORY Forum vol.11

関西オープンファクトリーフォーラム Vol.11

触発を生み出す “オープンファクトリー”

2022年

10月28日 **金** 参加費無料

13:30~16:30 (受付13:00~)

会場 **みせるばやお** 大阪府八尾市光町2-60 リノアス8F
定員 80名

申込
先着順

地域一体型オープンファクトリーの国内での始まりは2011年にスタートした「台東モノマチ」と言われています。その後、2015年3月に発行されたオープンファクトリーガイドブックは、関東エリアにとどまらず、日本全国の地域一体型オープンファクトリーのバイブルとして活用されてきました。

今回のフォーラムは、発刊に携った関東のキーパーソンと、中部・関西の地域一体型オープンファクトリーにおけるキーパーソンが交わるセッションを設けることで、さらなるイノベーション創出に向けたヒントを見いだすべく開催します。



プログラム内容

13:35～13:45 〈情報提供：関西における地域一体型オープンファクトリーの広がり〉

経済産業省 近畿経済産業局
イノベーション推進室

津田 哲史

ものづくり企業が生産現場を外部に公開したり、来場者にもものづくりを体験してもらうオープンファクトリー。近年は企業単体で無く、地域を一体的に見せていく「地域一体型オープンファクトリー」へと進展を遂げている。今回はそうした取組が関西に広がっている現状のご紹介と、2025大阪・関西万博を意識した取組について紹介する。

13:45～14:25 〈基調講演：先駆者が語るオープンファクトリーのはじまり〉

台東デザイナーズビレッジ
村長

鈴木 淳 氏

株式会社ソーシャルデザイン研究所代表取締役。1990年鐘紡入社、カネボウファッション研究所勤務。2004年より台東区立の創業支援施設「台東デザイナーズビレッジ」のインキュベーションマネージャー(村長)。2009年甲府ジュエリー産地ツアー、2011年富士吉田ハタオリ産地バスツアー、2011年モノマチなどを起ち上げる。オープンファクトリーガイドブック編纂者。



14:25～15:05 〈特別講演：関西・中部で躍動する地域一体型オープンファクトリー〉

関の工場参観日
プロデュース担当

杉田 映理子 氏

株式会社リトルクリエイティブセンター

東京都生まれ。株式会社OUR FAVORITE CAPITAL 取締役。信州大学人文学部卒業。岐阜県を拠点とする株式会社リトルクリエイティブセンターで編集やイベント、プロジェクトの企画運営などを担当する。岐阜県関市のオープンファクトリー「関の工場参観日」では実行委員として、参加企業とともにイベントのデザインから企画運営に携わる。



FactorISM
統括プロデューサー

松尾 泰貴 氏

株式会社友安製作所 ソーシャルデザイン部担当執行役員

地域の企業が持つ技術力や製品力を「魅せ」「繋げる」場として設立された「みせるばやお」の中心人物である。その後も大阪府広域に広がるオープンファクトリーイベント「FactorISM」においても統括プロデューサーとして活躍し、転職後も自社以外の地域企業からも厚い信頼を獲得している元スーパー公務員。



15:15～16:25 〈パネルディスカッション：オープンファクトリーとは〉

台東デザイナーズビレッジ
村長

鈴木 淳 氏

関の工場参観日
プロデュース担当

杉田 映理子 氏

FactorISM
統括プロデューサー

松尾 泰貴 氏

経済産業省 商務・サービスグループ
博覧会推進室 室長補佐

伊藤 早悠里 氏

■ 進行 経済産業省 近畿経済産業局 **津田 哲史**

申込方法 下記フォームからお申し込みください。

<https://dan-dan.com/of-forum-vol11/>



〈申込締切〉2022年10月26日

会場アクセス

みせるばやお

大阪府八尾市光町2-60 リノアス8F

〈電車〉近鉄大阪線「近鉄八尾駅」徒歩4分

〈車〉近畿自動車道名古屋・大阪線「八尾IC」車で6分

〈路線バス〉近鉄バス / 八尾線「近鉄八尾駅前」徒歩4分

お問い合わせ先 フォーラム事務局 (株式会社ダン計画研究所内) 担当：椎本・新井・河野

TEL：06-6944-1173 (平日10時～17時) E-mail：openfactory-forum@dan-dan.com

(近畿経済産業局 総務企画部 中小企業政策調査課 沼本・七原・津田)